

静岡学園なごみ高等学校 通信教育実施計画書

教科・科目	単位数	年次	教科書	副教材
保健B	1	2年	大修館「現代高等保健体育」	
評価方法	添削指導（計3回）、試験（年2回）、面接指導（年1回）での評価			

指導目標

- ① 「生涯を通じる健康」「社会生活と健康」について理解し、自らの生活に活かす。
- ② 生活行動内での心的影響を問題行動と自己実現から考える

〔評価の観点〕

【主体性】

- ・現代の感染症とその予防について、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。
- ・安全な社会づくりについて、課題の解決に向けた学習に主体的に取り組もうとしている。

【知識・技能】

- ・人々が精神疾患について正しく理解するとともに、専門家への相談や早期の治療などを受けやすい社会環境を整えることが重要であること、偏見や差別の対象ではないことについて、理解を深め、それを周囲へ発信できる。

【思考・判断・表現力】

- ・健康の考え方について、自他や社会の課題の解決方法と、それを選択した理由などを話し合ったり、ノートなどに記述したりして、筋道を立てて説明できる。

添削課題	単元名	指導項目・概要	スクーリング実施計画（実施内容）
第1回	・事故の現状と発生要因 ・安全な社会の形成 ・応急手当と心肺蘇生法	・交通安全を事故原因などから考察し、安全な社会の形成について学ぶ ・日常で起こりうる事故の際に行われる応急手当と心肺蘇生法について学ぶ	面接指導（～1月31日まで） ・事故の現状と発生要因について ・安全な社会の形成について ・応急手当と心肺蘇生法 について ・ライフステージと健康について ・健康的な職業生活について ・保険制度とその活用について ・医薬品と健康について ・大気汚染・水質汚濁・土壌汚染と健康について
第2回	・ライフステージと健康 ・健康的な職業生活	・各ライフステージごとに合った健康に生活する方法について学ぶ ・多様な職業生活をどうすれば健康的に行うことができるかについて学ぶ	
第3回	・保険制度とその活用 ・医薬品と健康 ・大気汚染・水質汚濁・土壌汚染と健康	・保健行政の役割と健康づくりについて学ぶ ・医薬品の種類と使い方について学ぶ ・汚染物質による健康被害について学ぶ	